

平成21年度教育委員会事務点検評価(平成20年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

		整理番号	25
事務事業の名称	空調設備改修事業(除湿温度保持工事)	担当部課	教育委員会 生涯学習部 教育総務課
		電話番号	04-2953-1111 内線5636
実施期間	平成13年度 ~		
総合振興計画における位置づけ	5章 人を育み文化を創造するまちをめざして	実施計画(H20~22) 事業名 校舎空調設備改修事業	個別計画等の名称
	2節 次世代教育の充実		
	2項 教育環境の充実		
	2目 教育施設の充実		
実施根拠	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務+自治事務		
事業開始の背景等	小中学校の校舎の空調については、従来より温度保持工事を実施し、暖房機能は備わっていたが、夏季における学習環境の改善を図るため、既存の老朽化した空調設備を更新するにあたり、新たに冷房機能を加えて、除湿温度保持(冷暖房)工事を実施してきている。		

2 事務事業の目的・内容

目的	新たに冷房機能を加えた形で校舎の除湿温度保持(冷暖房)工事を実施し、夏季における学習環境の改善を図る。		
対象	小中学校の校舎		
活動内容	既存の老朽化した空調設備の更新を図るにあたり、新たに冷房機能を加えて、除湿温度保持(冷暖房)工事を実施している。工事は、平成19年度までは毎年1校ずつ実施してきたが、平成20年度からは毎年2校ずつ実施する。		
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価) 防衛省の補助事業制度を活用して、平成20年度からは毎年2校ずつ空調設備の改修を行っていく。 継続		
環境配慮	燃料をクリーンエネルギー仕様の設備へと更新を図る。		
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他()		

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	目標値の根拠・考え方
(実施状況指標)	空調設備改修工事実施学校数	目標値	校	1	1	2	1	平成19年度までは毎年1校ずつ、平成20年度からは毎年2校ずつ実施
		実績値		1	1	2		
	達成率			100.0%	100.0%	100.0%		
	目標値							
(成果指標)	空調設備改修率	目標値	校	27	27	27	27	小中学校27校に空調設備を整備する
		実績値		10	11	12		
	達成率			37.0%	40.7%	44.4%		
	目標値							
		実績値						
		達成率						

4 事業費

		区 分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
経費	直接費	予算額	千円	206,200	163,060	302,500	527,800
		決算額	千円	180,225	147,060	263,369	
	財源内訳	国県支出金	千円	158,782	118,543	169,618	
		その他特定財源	千円				
		一般財源	千円	21,443	28,517	93,751	
	人件費	従事職員数	人	0.10	0.10	0.60	
		人件費(従事職員数×平均給与)	千円	897	896	5,504	
		事業費計(直接費決算額+人件費)	千円	181,122	147,956	268,873	
効率性指標	指標名	空調設備改修の校数	校	1	1	2	1単位当たりの経費
	単位コスト	1校当りの経費	千円	181,122	147,956	134,437	

5 事務事業の評価

項目	評価の視点	評価	評価理由
個別評価	必要性	5	夏季の学習環境の改善を図るうえで校舎の冷房機能の確保の必要性は高く、児童生徒と保護者からのニーズも高い。
		5	
	有効性	4	除湿温度保持(冷暖房)工事の実施により、快適な学習環境の確保が図れたが、平成19年度末において、冷暖房機能を備えた空調設備の改修が完了しているのは9校にとどまっている。
4			
効率性	3	除湿温度保持工事(冷暖房)の内容は、従来の集中暖房から個別空調(各室で温度管理・設定が可能)に改修される。また、維持管理は、従来の機械室の点検から、各室の室内機・室外機が点検対象となる。	
		3	
		< 5段階評価 > 5:極めて高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:かなり低い	
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了		
	平成22年度からは毎年1校ずつ空調設備の改修を行っていく。		

6 その他(学識経験者の意見等)

必要な事業であり、継続を必要とする。
